

# 音楽科学習指導案

1 題材名 がっきで おはなし（教育芸術社 小学生の音楽2）

2 使用教材 scratch 3

3 題材の目標

- (1) 打楽器の音やリズムのつなげ方の特徴に気付き、即興的に音とリズムを選んで表現する技能を身に付ける。 【知識・技能】
- (2) 打楽器の音色やリズムの特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりや、どのように音を音楽にしていくかを考える。 【思考・判断・表現】
- (3) 打楽器の音色やそれに合うリズムに興味・関心をもち、友達とリズムを組み合わせて音楽をつくる学習に楽しんで取り組む。 【主体的に学習に取り組む態度】

4 プログラミング活動内容

好きな打楽器を一つ選んで、それに合うリズムを探したり、見つけた音で友達と楽器でお話したりする学習である。演奏したい楽器を一つ選んだあと、4つのリズムの中から2つを選んで組み合わせるときに、scratchでプログラミング活動を行う。タブレット型端末上で実際に音を出して楽器に合うリズムを探しながら、音楽を作る。

5 指導計画（全3時間）




時	主な学習内容
1	<p>がっきのねいろをたしかめたり、リズムをれんしゅうしたりしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 教科書のリズム譜を読む。</li><li>○ 2分音符を学習したり、既習の音符について復習したりする。</li><li>○ 楽器の音を確認、音色の特徴に合うリズムを2つ選ぶ。</li></ul>
2 (本時)	<p>プログラミングでリズムとがっきをたしかめながら、じぶんのリズムをつくってえんそうしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 選んだ楽器とリズムがつくりたいイメージのものがどうかscratchで確認する。</li><li>○ scratchでイメージと合っているか確かめる。</li><li>○ イメージ通りのリズムができれば、実際の楽器で演奏の練習をする。</li></ul>
3	<p>つくったリズムで、ともだちとリズムあそびをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 自分が作ったリズムを友達に発表する。</li><li>○ いろいろな方法でリズム遊びをする。（一人対全員、まねやそれぞれのリズムなど）</li><li>○ 気付いたことや感想などを発表し合う。</li></ul>

6 本時 (2 / 3)

(1) 目標

- 打楽器の音やリズムのつなげ方の特徴に気付き、プログラミングしながら、音とリズムを選ぶ。
- 打楽器の音色やそれに合うリズムに興味・関心をもち、リズムを組み合わせて音楽をつくる学習に楽しみながら取り組む。

(2) 実際

過程	主な学習活動	時間	指導の手立て
つかむ・見通す	<p>1 前時を振り返る。 2 めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>プログラミングでリズムとがっきをたしかめながら、じぶんのリズムをつくってえんそうしよう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>カードでリズムを考えたあと、Scratchで確かめて演奏すればいいんだな。</p> </div> 	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時に学習した内容 (4つのリズムや楽器や自分の選んだもの) について振り返り、自分のイメージにあったリズムを選び楽器で演奏することを確認させる。</li> <li>○ 演奏したものがイメージに合わないときはカードで考えてからプログラミングをすることを確認させる。</li> </ul>
調べる	<p>3 scratch を用いて、自分のリズムを作る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分が選んだ楽器にあるリズムはどれかな。</li> <li>○ scratch で作ったものを聴いてみよう。選んだものでいいかな。</li> <li>○ ほかのリズムでも試してみようかな。</li> </ul> </div> 	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ワークシートを活用し、どのようなリズムをつくるか思考を整理することができるようにする。</li> <li>○ scratch を児童が簡単に操作することができるように、必要なブロックを事前に作っておく。</li> <li>○ 周りの友達に聞こえないようにイヤホンを使う。その際最初が音を最小にしてそれから徐々に大きくしていくよう確認する。</li> <li><b>プ</b> 自分で考えたリズムの順番をScratchに入力したり聴いたりすることで、よりよいリズム演奏になるよう工夫することができるようにする。</li> <li><b>評</b> 打楽器の音色やリズムの特徴について思考し、リズムを作ろうとしている。</li> </ul>
深める	<p>4 完成したリズムを実際に演奏する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ Scratchに合わせて演奏の練習をしよう。</li> <li>○ 演奏の仕方 (うつ、振る、こする、はじく等) を工夫しよう。</li> </ul> </div> 	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最終的に作り上げたリズムを実際に演奏するとき、scratch の演奏を参考にさせる。</li> <li>○ リズムをより効果的に演奏するよう演奏の仕方にも目を向けさせる。</li> </ul>
振り返る	<p>5 今日の学習をふり返り、学んだことや感じたことを発表する。</p>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ふり返りをさせることで、本時でできるようになったことへの達成感を味わうことができるようにする。</li> </ul>